

府本小149

府本小学校だより
第10号(R5.10.2)

「挑戦！えがおで
さらに一歩前進」
文責：校長 右田尚久



めっきり秋らしくなり、爽やかな気候となる10月。秋本番となる10月は、「天高く馬肥ゆる秋」ともいわれるように秋に収穫される様々な旬の味覚が楽しめる時期でもあり、暑すぎず寒すぎず気候的にも過ごしやすい月です。また、芸術の秋、読書の秋、行楽の秋、食欲の秋、スポーツの秋など本格的な秋の到来となる10月には伝統的な行事やイベントも多く、各地で開催されます。

学校の行事では、親睦陸上大会や校外見学旅行、修学旅行等の大きな行事が計画されています。楽しみが多い10月のはじまりです。

本物体験【3年枝豆の収穫】



9月5日（火）に3年生は、自分たちで播種し成長した枝豆を収穫しました。山崎会長、前田さんのご指導のもと、たくさん実った枝豆をたくさん収穫することができました。わたしもお土産でいただき、家で塩ゆでして美味しくいただきました。子どもたちの愛情のこもった

枝豆は最高でした。畑に残した枝豆は、乾燥させて、大豆にします。どのような大豆になるか楽しみです。12月の『歩け歩け大会』で子どもたちがその大豆を販売する予定です。



ゴミ拾い大作戦！



学校運営協議会の環境支援部で提案された「学校周辺をきれいにし、ポイ捨てをなくそう」という目的のもと、環境委員長の井上咲寧さんを中心に計画し、「ゴミ拾い大作戦！」が行われました。

1, 2, 3年生は、運動場や校舎周辺のゴミ拾いを行い、4, 5, 6年生は、縦割り班を作って、樺方面、金山方面、ゴルフ場方面の3つに分かれて15分間ゴミを拾ってきま

した。道路脇のゴミを手で拾っていくとすぐに買い物袋いっぱいになっていました。「何でポイ捨てするのかなあ」とつぶやきながら拾っている子もいました。車からのポイ捨てが多いようです。子どもたちの姿を通して大人のマナーを考えてほしいと思いました。次回は、10月17日（火）10時10分からの予定です。環境委員さんが書いたポスターを地域の掲示板や回覧板に入れていきますのでご覧ください。



本物体験【4年小代焼づくり】



9月21日（木）に4年生は、小代焼窯元の井上さんのご指導のもと、初めて小代焼の土を練り、ろくろを使って作品を作りました。思い思いの形を頭に描きながらろくろを自分で回していきます。なかなかうまくいかないときは、名人に手直ししていただきながら、立派な作品

を作りました。

これから、10月の窯入れまで乾燥させて、うわぐすりを塗っていただいて、焼き上げていただきます。完成が楽しみです。

この作品も、12月の『歩け歩け大会』で販売する予定です。



人権啓発センター・児童センター



4年生は、9月13日（水）に人権学習として荒尾市人権啓発センターと児童センターに行きました。寺尾人権啓発センター室長から人権の大切さとどのような仕事をされているのか等の話をしていただき、児童センターでは、坂田さんより児童センターの役割と児童センターへの思いなどを聞くことができました。その後、児童センターでたくさん遊ん

できました。いろいろな遊び道具もあり、楽しむことができました。また、疑問に思うことも質問できて、学びの多い学習になったようです。ここで学んだことは、12月2日（土）の荒尾市人権フェスティバルで発表する予定です。



9月に入り、府本小学校では人権について考え、それを標語やポスターに表す取組を行いました。それぞれが思いを込めて表現しました。

そこで、出品した作品の中から、5年生の瀬崎悠さんの作品（右）が、熊本県の「人権ポスター」に選出されました。

作品は返却されませんが、みなさんに紹介しようと思い、写真に

残していました。

「命の花をさかせよう」の文字とともにきれいな花がたくさん咲き誇っています。わたしは、この作品から「一人ひとりちがっていい。それぞれの個性を活かして精一杯花をさかせ、自信を持って生きていこう」というメッセージが込められているように感じました。みなさんは、いかがでしょうか。瀬崎悠さん、入賞おめでとうございます。



【5年 瀬崎 悠さんの作品】